南アルプストンネル新設(長野工区)工事等における環境保全について

当社では中央新幹線建設工事に係る具体的な工事計画に基づき、環境保全措置を具体化し、その内容について工事説明会で地元の皆様に対して説明するとともに、資料としてとりまとめ、関係自治体に送付・公表することとしております。

この度、中央新幹線南アルプストンネル新設(長野工区)工事及び大鹿村内発生土仮置き場における環境保全措置について、関係自治体に送付しましたので、お知らせいたします。なお、環境保全措置の内容については今年9月と10月に工事説明会で、地元の関係する皆様に対して説明しております。

1. 内容

中央新幹線南アルプストンネル新設(長野工区)工事、及び同工事に伴い使用する大鹿村内発生土仮置き場における環境保全の内容について、下記のとおりまとめました。

- (1)中央新幹線南アルプストンネル新設(長野工区)工事における環境保全について
 - ・工事概要 (工事工程、車両台数、ヤード計画等)
 - 計画面及び工事における環境要素ごとの環境保全措置
 - ・事後調査およびモニタリング計画
- (2) 大鹿村内発生土仮置き場における環境保全について
 - 工事概要
 - ・環境保全措置の計画
 - ・事後調査およびモニタリング計画
 - ・発生土仮置き場の管理計画

2. その他

資料については、当社のホームページにおいて公表いたします。